市報 やまぐち

http://www.city.yamaguchi.lg.jp/
http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html
koho@city.yamaguchi.lg.jp

クルマと公共交通の
上手な使い方を考えるプロジェクト
P.2

市内36分団の消防団員が結集
「平成23年市消防出初式」

2011 2.1
February
No.128

クルマと公共交通の上手な使い方を考えるプロジェクト

このプロジェクトは、イベント等の開催や、アンケート調査の実施などを通じて、公共交通に関する情報の提供や啓発を行い、一人ひとりに上手な交通手段を考えてもらう取り組みです。
「市公共交通委員会」では、安心して住み続けられる、車に頼り過ぎない交通まちづくりを目指して、公共交通の利用促進、利便性の向上に向けて、本プロジェクトに取り組んでいます。

■問い合わせ　山口市公共交通委員会
（市交通政策課内 ☎083-934-2729）

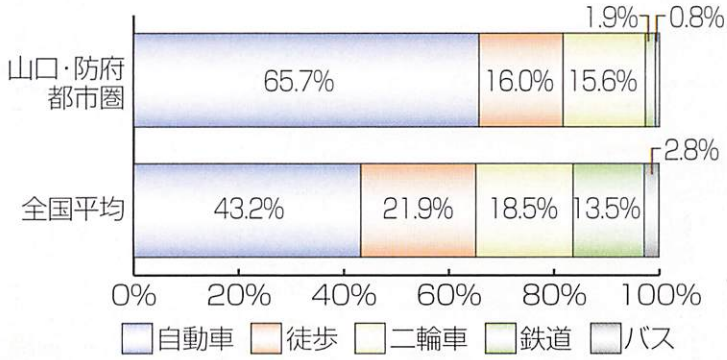
なぜ、公共交通が必要なのか

本市では、市民のみなさんの多くが、日常生活の移動手段を、マイカーに強く依存しており、その傾向は今後も強まることが予想されます。

一方で、高齢化の進行により、車での移動が困難になる方が増加しており、近くに買い物ができる場所や、病院がない地域については、移動手段の確保が切実な問題となっています。

市では、市民のみなさんが住みなれた地域で安心して生活いただくためには、公共交通は、今後も欠かせないものだと考えています。

代表交通手段構成比
（平成16年度山口・防府都市圏総合都市交通体系調査）



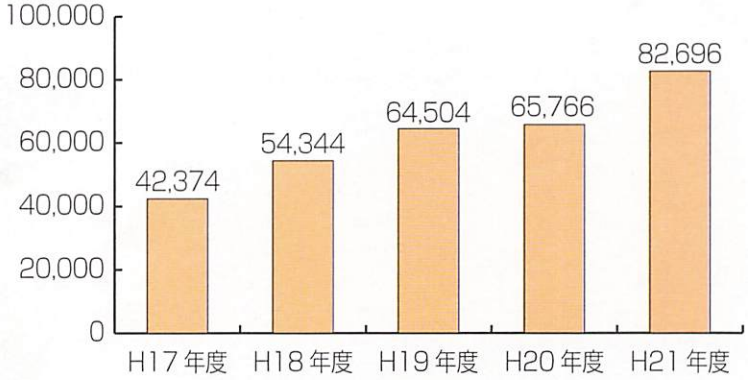
増え続ける市の公共交通関連の財政支出

公共交通に対する市民のニーズは高まっていますが、一方で利用者は年々減少する傾向にあります。交通事業者の経営状況は悪化しており、事業者の努力だけでは、運行を継続することが困難になっています。

そのため、市では、路線維持を目的に、赤字路線バスへの補助金を交付しています。【左グラフ参照】

市の財政状況も厳しい状況にあり、現在の公共交通のサービス水準を維持することも困難な状況になりつつあります。

赤字路線バスへの補助金推移（千円）



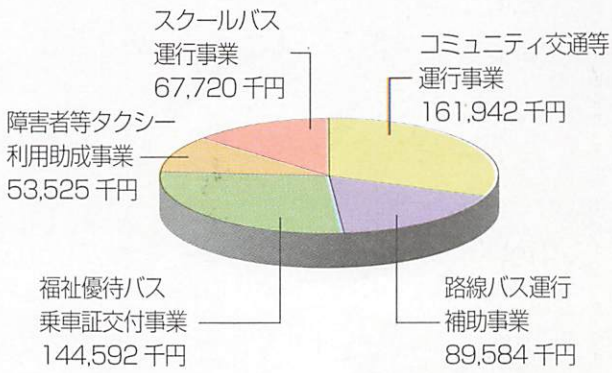
プロジェクトにご理解とご協力を

市では、こうした状況の中で、本プロジェクトを通じて、市民一人ひとりが公共交通の重要性について、考えていただきたいと考えています。

クルマは便利で快適な移動手段であり、私たちの生活にさまざまな豊かさをもたらしますが、同時に、公共交通の衰退や自然環境の悪化、交通事故の増大など、さまざまな問題の要因にもなっています。

クルマだけに頼るのではなく、公共交通の良い面、将来にわたっての必要性にも目を向けて、クルマと公共交通をバランスよく上手に利用することが必要です。市民のみなさんのご理解、ご協力をお願いします。

市の公共交通関係事業費（平成22年度予算）

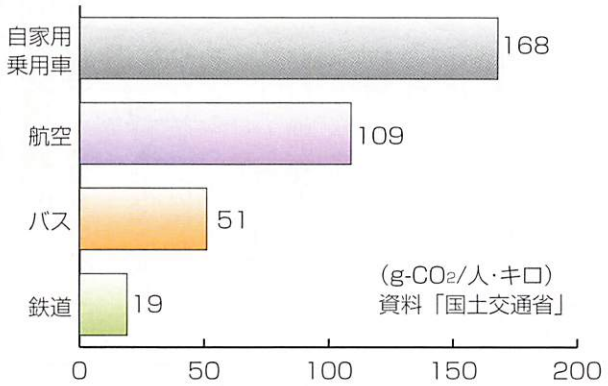


こうした情報を提供し、過度なクルマへの依存について考えていただきました。

○環境のこと

クルマは便利で快適ですが、1回の利用が環境に与える影響が大きい乗り物です。少し車の利用を控えるだけで、二酸化炭素の排出削減に大きく貢献できます。

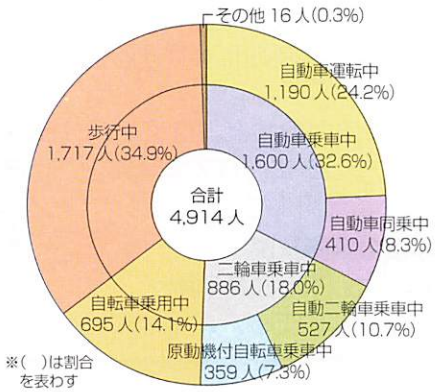
1人を1km運ぶのに排出する二酸化炭素



○交通安全のこと

全国で年間91万5千人もの人が、道路交通事故で死傷しています。これは、国民の139人に1人が死傷事故にあう確率になります。車の利用を控えることで、事故の加害者や被害者になるリスクを減らすことができます。

状態別交通事故死亡者数



平成21年度版交通白書より 平成20年度実績

一歩一歩進んでいます プロジェクト活動紹介

宮野地域での実施報告

市内各地区で順次、公共交通利用に関する情報の提供やアンケートを通じたコミュニケーションを通じて、車の過度な利用に関して考えていただく取り組みを行っています。今回は、平成21年に宮野地域で実施した取り組みを報告します。

取り組み内容

公共交通の沿線にお住まいの方を対象に、セミナーを開催、アンケート調査を実施し、事前、事後での意識や行動の変化を確認しました。

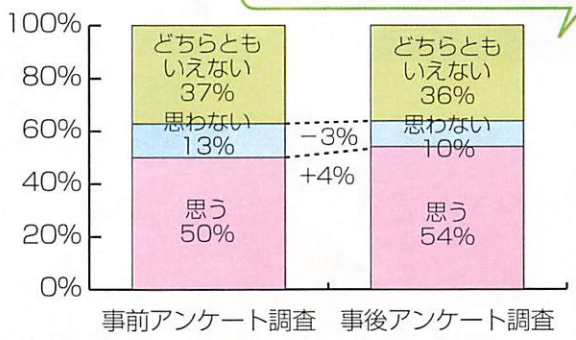
セミナー風景

取り組みの結果は

宮野地域での取り組みでは、アンケートに回答いただいた方の「意識」や「行動」に以下のような変化が見られました。

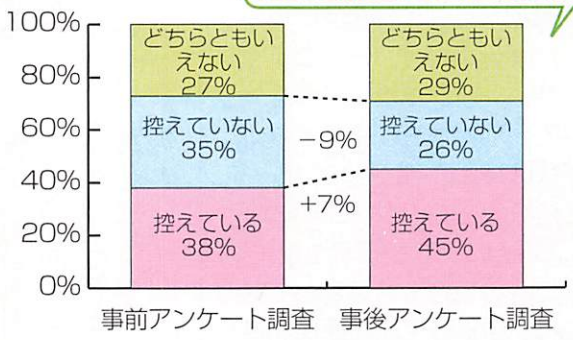
・できるだけ「クルマの利用を控えよう」とお考えですか？

4%の方ができるだけ車の利用をを控えようという意識に変化



・クルマの利用を実際に控えていらっしゃいますか？

7%の方の行動がクルマの利用を実際に控えるよう変化



こうした取り組みは、すぐに大きな成果が得られるものではないかもしれませんが、普段何気なく行っているクルマの利用について少しお考えいただき、公共交通への意識・関心をお持ちいただく第一歩のために重要なものと考えています。平成22年度については、大歳地域で同様の取り組みを実施し、現在結果を集計中です。

今後、市内各地区に順次展開していく予定としております。ご協力をお願いします。

きっかけづくりに ～市民公共交通週間～ 2月27日（日）～3月5日（土）

公共交通に関心、興味をもってもらうきっかけづくりとして、市民公共交通週間を設定し、「きて、みて、しってもらう」イベント「山口市公共交通ふれあいフェスタ」の開催や、車以外での移動を実践してみる市内一斉ノーマイカーデーを実施します。

詳細は、市報2月15日号同時配布のチラシをご覧ください。

2月27日（日） ～みんなで乗ろう～ 山口市公共交通ふれあいフェスタ

昨年の様子

■日時　2月27日（日）10時～15時
■場所　市中央公園（山口情報芸術センター前）

【ステージイベント】
・ビンゴ大会 など

【展示・体験イベント】
・バス車両展示
・バス乗り方教室
・ミニSL運行 など

【出展】
・グッズ販売等（各バス・鉄道会社）
・パトカー展示等
・自転車発電体験、電気自動車展示

●「しっちょる鍋」のふるまい（400食）

3月4日（金） 市内一斉ノーマイカーデー

マイカーを使わず、1日を過ごしてみませんか。車での移動から、公共交通機関や自転車といった環境にやさしい移動手段に転換するきっかけにしてください。

バス事業者のご協力のもと、市報2月15日号と同時配布のチラシに、バス半額券をつけています。ぜひ、ご活用ください。

【参考】昨年度の実施状況
■参加事業者数　153事業所
■参加人員　2,597人

昨年の様子
渡辺市長もバスで登庁

ご利用ください「エコとくクーポン」

市報2月15日号同時配布のチラシには、市内飲食店で利用できる10％割引券「エコとくクーポン」を掲載しています。

ノーマイカーデーに合わせて職場の親睦会を企画されるのもいいかもしれません。ぜひご利用ください。

新たな移動手段の確保に向けて

現在、公共交通機関が運行していない地域はどうなっているの？

現在、公共交通機関が運行していない地域もあります。市では、こうした地域の、新たな移動手段の確保についても、住民のみなさんといっしょに進めています。

地域主体で維持する地域の足 コミュニティタクシー

●コミュニティタクシーとは

公共交通の利用が不便な地域のみなさんが主体となって、路線バスのように、停留所や運行時刻を定めて運行するものです。

アンケート調査を通じて利用者数の見込みを立て、バス車両ではなく、タクシー車両（定員4人から9人）で運行します。タクシー車両を使うことにより、狭い道路の走行や、予約による運行など、柔軟な運行ができます。

現在、市内8地域で運行されており、主体となる地域のみなさんは、何度も会議を開催しながら、地域ニーズに合った、効率的で利便性の高いコミュニティタクシーへと改善を図っておられます。

●ご検討される際には

ぜひ、市交通政策課までご連絡ください。担当職員が地域にお伺いして、お話を聞かせていただきます。地域の最適な移動手段について一緒に検討していきましょう。

おわりに

高齢化は本市においても、進んでいます。今、車を利用することで、何も不便を感じていない方でも、将来の移動手段としての公共交通の必要性については、認識されていると思います。

現在、高齢化率が高く、公共交通に対するニーズが強い地域ほど、公共交通の衰退が進んでいます。市ではこうした状況の中、コミュニティタクシーや、一般タクシーのグループ利用など、地域住民が主体となった移動手段の確保に向けた取り組みを、住民の皆様と一緒に進めています。

将来にわたって、住み慣れた地域で、安心して住み続けられるまちであるためには、自らの生活利便性を追及するだけでなく、市民のみなさん、事業者、行政が当事者意識を持って、それぞれの役割を果たしながら、協働して取り組みを進めていく必要があります。

環境家計簿で省エネに取り組もう！～２月は省エネルギー月間です～

国では、暖房や給湯で電気や石油などのエネルギー消費量が増える２月を省エネルギー月間と定めて、省エネルギーの推進を呼びかけています。みなさんも、地球温暖化防止のため、環境家計簿をつけて省エネ生活に取り組みましょう。■問い合わせ　市環境保全課（☎083-941-2181）

環境家計簿ってどんなもの？

家庭での電気、ガス、燃料などのエネルギー使用量を集計して、二酸化炭素（CO_2）の排出量を簡単に算出することができる家計簿です。
市では、省エネ生活の手助けとなるよう、山口市地球温暖化対策地域協議会（温暖化とめるっちゃネットワークやまぐち）との協働により、環境家計簿「我が家の環境カレンダー」を作成し、配布しています。
環境家計簿を継続してつけると、季節ごとのエネルギー使用の傾向が分かり、前年との比較もできます。
現状を把握したら、次は具体的な目標を定めて、計画的な省エネに取り組みましょう。

【環境家計簿記入例】

毎月のエコテーマに重点的に取り組むことで、効果的な省エネにつながります。

■２月のエコテーマ
待機消費電力って、オー、もったいない！
・待機電力カットで７～10%も消費電力を節約可能！
・プラグを抜けば、テレビを見る時間も減らせるかも

項目	係数(a)	消費量 当年	消費量 前年	CO_2排出量(kg) (a×消費量)	金額（円）
電気(kWh)	0.55	300	350	165	4,000
都市ガス(m³) LPガス(m³)	2.1 6.5	10	12	21	2,500
灯油(L)	2.5	30	36	75	2,400
ガソリン(L)	2.3	50	60	115	6,000
軽油(L)	2.6				
水道(m³)	0.36	15	17	5.4	2,220
合計	CO_2-kg/月			381.4	
合計金額（円/月）					17,120

係数：（例）電気を1kWh使うと、CO_2が0.55kg排出されることを示しています。

使っているガスの係数をかけます。（例では、「都市ガス」で計算しています）

各項目CO_2排出量の合計値を記入します。

環境家計簿「我が家の環境カレンダー」

エクセル版もできました！

エクセル版の利点
- エネルギー使用量を入力するだけで、自動でCO_2排出量を計算してくれます。
- 毎月のエネルギー使用量の変化がグラフで一目で分かります。

◆ 環境家計簿は、ここで入手できます
- 紙版…各総合支所、各地域交流センター
- エクセル版…市ホームページ（表紙参照）または、温暖化 とめるっちゃネットワーク やまぐちホームページ（「とめるっちゃ」で検索）

「環境家計簿」挑戦者大募集！

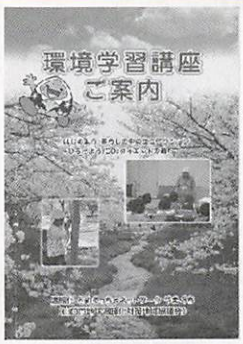
環境家計簿をつけて、お得な省エネ生活に挑戦しよう！

イメージキャラクター とめ麻呂くん

４月～平成24年３月の間のうち、６カ月以上記入して提出された方の中から、抽選で100人の方に環境関連グッズを差し上げます。

■提出先
- 紙版（コピーも可）…市環境保全課（市清掃工場内）、山口総合支所受付、各地域交流センター
- エクセル版…Ｅメールで、温暖化 とめるっちゃネットワーク やまぐち ✉tomeruccha@orion.ocn.ne.jp

環境学習　－出前講座実施中！－



温暖化とめるっちゃネットワークやまぐちでは、環境家計簿の普及のほかにも、さまざまな活動を行っており、中でも、園児以上が対象の環境学習の出前講座（全38講座）は、市内の学校や事業所などで広くご利用いただいています。
講座内容の詳細は各地域交流センターに配置の冊子、もしくはホームページでご確認ください。
※講座は無料です（講座内容によっては、材料費をいただく場合があります。）

① 地球温暖化について、知りたい、深めたい、考えたい
山口市の未来について（グループワーク）、環境の歴史について（講義）など、全６講座

② 温暖化防止の視点から、３Ｒに取り組みたい
エコクラフト、リメイク文房具づくり、牛乳パックで帽子づくり など、全９講座

③ 楽しみながら、味わいながら環境について学びたい
エコクッキング、エコかるた、買い物ゲーム・ゴミ減量体験学習 など、全15講座

④ 自然環境について、知りたい、深めたい、考えたい
ネイチャーゲーム、気象豆知識（講義）など、全８講座

平成21年度決算報告

市民1人当たりいくら？

平成21年4月1日から平成22年3月31日までの歳入歳出の実績を市民1人当たりに置き換えてお知らせします。

■問い合わせ　市財政課
（☎083・934・2750）

※市民1人あたりに換算した金額は参考として平成22年3月31日現在の人口19万6198人を基に算出しています。

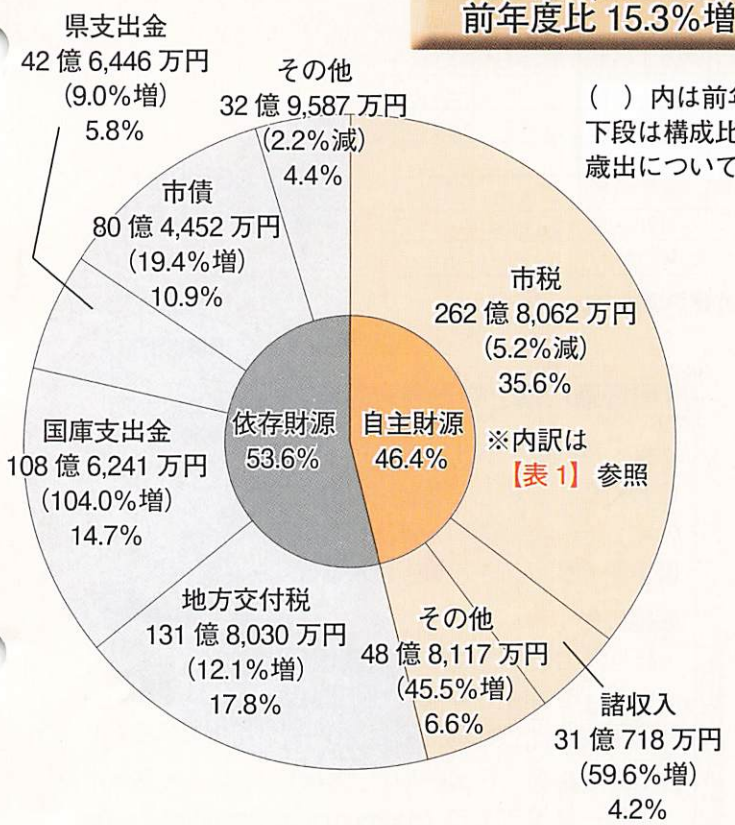
一般会計

一般会計とは、市税などを主な財源に、道路・公園の建設や福祉、医療、教育など、まちづくりに関する事業を行うための中心的な会計です。

平成21年度の決算額は、阿東町との合併等により、対前年度伸び率が歳入15・3％の増、歳出15・2％の増となりました。

平成21年度当初予算額は671億4000万円で、決算額は歳入が739億1653万円、歳出が726億8589万円となりました。歳入から歳出を差し引いた12億3064万円から平成22年度へ繰り越した5億6020万円を差し引いた6億7044万円が実質的な黒字になりました。

一般会計歳入総額
739億1,653万円
前年度比15.3％増



（　）内は前年度比、
下段は構成比
歳出についても同様

市民1人当たりに換算すると…
37万6,745円

【内訳】

市が自ら調達できる収入（自主財源）
17万4,665円

市税
みなさんからの税金
13万3,949円

諸収入
預金利子や市が融資した貸付金の返済金など
1万5,837円

その他（分担金、負担金、使用料、手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金）
2万4,879円

国や県を経由する収入（依存財源）
20万2,080円

地方交付税
市町村間の財源の均衡を図るため、国が交付するお金
6万7,179円

市債
市の借金
4万1,002円

国庫支出金
一定の事業について、国が負担するお金
5万5,365円

県支出金
一定の事業について、県が負担するお金
2万1,735円

その他（地方譲与税、交付金 等）
1万6,799円

【表1】市税の内訳

税目	平成21年度決算額	市民1人当たり金額	構成比(%)	前年度比(%)
個人市民税	95億4,137万円	4万8,631円	36.3	△1.5
法人市民税	23億1,251万円	1万1,787円	8.8	△24.9
固定資産税	111億1,260万円	5万6,640円	42.3	△3.4
軽自動車税	3億6,780万円	1,875円	1.4	2.5
たばこ税	9億8,159万円	5,003円	3.7	△3.6
鉱産税	4万円	0円	0.0	0.0
特別土地保有税	0万円	0円	0.0	△100.0
入湯税	7,328万円	373円	0.3	0.6
都市計画税	18億9,143万円	9,640万円	7.2	△4.9
合計	262億8,062万円	13万3,949円	100.0	△5.2

歳入

市税は景気の低迷等により前年度比で約14億円減の262億8062万円になりました。一方、地方交付税は国の経済対策により約14億円増の131億8030万円に、国庫支出金は定額給付金事業補助金や国の経済対策等により約55億円の大幅増となる108億6241万円になりました。また、市債は7月の豪雨災害による災害復旧事業債等により約13億円増の80億4452万円になりました。

◆市税の決算内訳は【表1】の通り。

歳出

総務費は、定額給付金事業の実施等により前年度比で約44億円の大幅増となる124億1861万円になりました。このほか、消防費は、消防業務委託解消に伴う阿知須・秋穂地域の各消防出張所整備等により前年度比で約8億円増の31億8707万円になりました。災害復旧費は7月の豪雨災害への対応で19億5637万円になりました。公債費は8億3128万円の市債の繰り上げ償還（公的資金補償金免除繰上償還※）により約1億増の114億941万円になりました。

※繰り上げ償還の実施以降に支払う予定であった利子相当額（補償金）の支払いが免除される制度を利用し、後年度の利子負担を大幅に軽減しています。

◆市債（借金）の状況は【表2】の通り。

市民1人当たりに使われるお金は…

37万472円

【内訳】

民生費
児童、高齢者、社会全体の福祉のために
9万3,400円

総務費
市の管理運営のために
6万3,296円

土木費
道路や公園の整備などのために
4万1,685円

教育費
学校、社会教育のために
3万4,301円

衛生費
生活環境の充実のために
2万7,105円

消防費
消防救急活動のために
1万6,244円

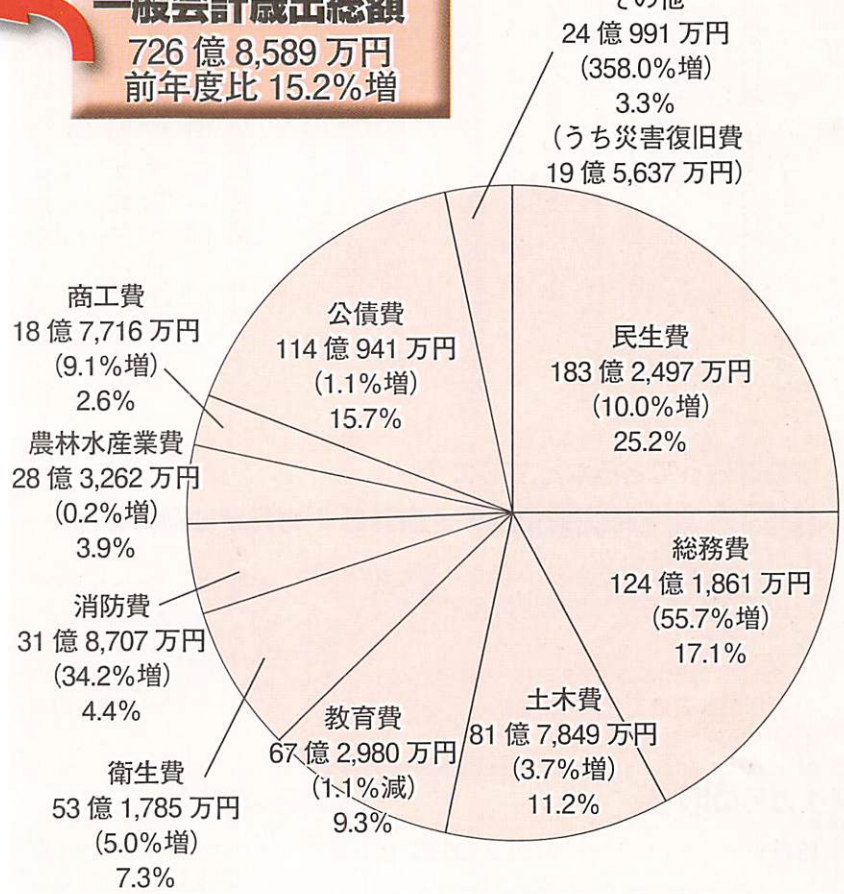
農林水産業費
農林水産業の振興のために
1万4,438円

商工費
商工業・観光振興のために
9,568円

公債費
市債の償還のために
5万8,153円

その他（議会費、災害復旧費、労働費など）
1万2,282円

一般会計歳出総額
726億8,589万円
前年度比15.2%増



【表2】市債の状況

区　分	平成21年度末現在高	市民1人当たり現在高
一般会計	888億200万円	45万2,614円
特別会計	70億5,636万円	3万5,966円
合　計	958億5,836万円	48万8,580円
上記に対する利息	113億4,845万円	5万7,842円

特別会計

特別会計は、国民健康保険や介護保険など、特定の目的のため事業を行う場合に、保険料など特定の収入をその支出に充てるため、一般会計と区別して経理するものです。

平成21年度特別会計の歳入歳出決算は【表3】の通りです。

【表3】特別会計歳入歳出決算概要

区分	歳入決算額	前年度比	歳出決算額	前年度比	1人当たり金額
国民健康保険	164億5,790万円	2.7%	164億792万円	4.0%	8万3,629円
後期高齢者医療	22億64万円	5.4%	21億9,182万円	5.4%	1万1,171円
老人保健医療	1億1,039万円	△94.9%	1億2,241万円	△94.4%	624円
介護保険	125億4,186万円	1.9%	123億5,385万円	3.8%	6万2,966円
介護サービス事業	1億688万円	△14.5%	9,864万円	△16.5%	503円
土地取得事業	8,243万円	△0.8%	8,243万円	△0.8%	420円
駐車場事業	5,337万円	15.9%	4,142万円	27.1%	211円
小郡駅前第三土地区画整理事業	4億6,181万円	196.5%	4億6,181万円	196.5%	2,354円
農業集落排水事業	10億3,693万円	△15.9%	10億3,325万円	△16.2%	5,266円
漁業集落排水事業	1,633万円	△54.3%	1,633万円	△54.3%	83円
地域下水道事業	511万円	3.9%	511万円	3.9%	26円
国民宿舎	2,978万円	13.0%	2,978万円	13.0%	152円
特別林野	921万円	△18.7%	829万円	△21.6%	42円
簡易水道事業	1億9,750万円	皆増	1億9,750万円	皆増	1,007円
合計	333億1,014万円	△23.7%	330億5,056万円	△21.9%	16万8,454円

※下水道事業特別会計は、平成21年度から企業会計方式に移行したため除く

平成21年度に実施した 主な事業

総合計画の8つの政策に沿ってお伝えします。

①支えあい健やかな暮らしのできるまち
保育料を減額改定し、経済的な負担軽減、就労しやすい環境づくりを推進

②いきいきと子どもが育ち、人がよりよく生きる、文化をはぐくむまち
韓国 昌原（チャンウォン）市と姉妹都市協定を締結／「男女共同参画センター」を設置

③安心・安全な暮らしのできるまち
阿知須・秋穂地域を市直営の常備消防体制に移行するため、出張所を建設・増築整備

④自然環境と調和した暮らしのできるまち
太陽光発電設備の普及促進のため、市独自で設置費の一部を補助

⑤機能的な都市基盤が整い、発展していくまち
中心市街地の活性化を図るため、一の坂川周辺の美装化、整備

⑥市民生活を支え、地域の活力を生む産業のまち
SLやまぐち号が復活運転30周年を迎え、キャンペーンを実施

⑦ともに力をあわせてつくるまち
市協働のまちづくり条例の施行や地域交流センターの設置など、市民と行政との協働によるまちづくりがスタート

⑧市民の信頼に応える行政運営
コンビニエンスストアでの市税の納付対応を開始

市の財政ってどうなってるの？
山口さんちの家計簿 ～家計の1カ月分に例えると～

平成21年度決算を分かりやすくするために、山口さんちの家計に置き換えて考えてみましょう。

※1カ月分の金額は、21年度一般会計の決算額の1万分の1を12で割って算出。
（ ）内は21年度決算額

山口さん一家
おじいさん、おばあさん
サラリーマンのお父さん
パート勤めのお母さん
2人の子ども

1カ月の収入

給料	21万9,005円 ①
（市税262億8,062万円）	
パート収入	4万7,231円 ②
（使用料・手数料等56億6,774万円）	
財産の運用・売却益	1,529円 ③
（財産収入1億8,349万円）	
親などからの援助	26万3,359円 ④
（地方交付税・国庫支出金等316億304万円）	
借入金	6万7,038円 ⑤
（市債80億4,452万円）	
貯金の取り崩し	1万7,809円 ⑥
（繰入金21億3,712万円）	
合計	61万5,971円
（合計739億1,653万円）	

1カ月の支出

食費	11万4,438円 ⓐ
（人件費137億3,254万円）	
医療費、教育費等	7万9,039円 ⓑ
（扶助費94億8,463万円）	
光熱水費・生活用品等	6万9,852円 ⓒ
（物件費83億8,223万円）	
仕送り	3万4,843円 ⓓ
（繰出金41億8,115万円）	
サークルの会費等	9万6,278円 ⓔ
（補助費等および出資・貸付金115億5,337万円）	
自宅の増改築、車の購入等	10万8,725円 ⓕ
（普通建設事業費・維持補修費等130億4,704万円）	
貯金の積み立て	7,463円 ⓖ
（積立金8億9,559万円）	
借金の返済（ローンの支払い）	9万5,078円 ⓗ
（公債費114億934万円）	
合計	60万5,716円
（合計726億8,589万円）	

市の収入は、税収が全体の約35%、国や県からの交付金が約43%を占め、残りの約22%は市債や貯金に当たる基金の取り崩しで補っています。一方、支出では、50%を人件費、扶助費、借金の返済などに充てています。

家計に例えると、お父さんとお母さんの収入は合わせて26万6,236円（①＋②）ですが、食費や教育費などの生活費は39万4,450円（ⓐ～ⓔ）で、2人の収入では賄えていない状況です。このほか、自宅の増改築費やローンの返済などに（ⓕ～ⓗ）21万1,266円掛かっています。
現状は、生活費と借金の返済に収入の大部分をあてており、今後は将来に備えて貯金を取り崩さず増やしていくことも必要になってきます。

市では、このような厳しい財政状況を踏まえ、平成18年9月に「市財政運営健全化計画」を策定し、基金の取り崩しに頼らない持続可能で自立した財政の確立を目指し、取り組みを進めています。

10/1から

安心・安定・持続をめざして

市内の水道料金を統一します

これまで市の水道料金は、旧市町で異なっていましたが、市内同一の料金体系に統一します。（阿東地域の簡易水道は除く。）これにより、小郡地域（嘉川赤坂地区の一部を含む）および阿知須地域では料金が変わります。その他の地域の料金は従来どおりです。

■問い合わせ　市上下水道料金センター（☎083・933・6664）

イメージキャラクター「アクアくん」

水道料金について

水道料金は、基本料金と従量料金の合計になります。このたび統一される水道料金の単価は下表のとおりです。

・**基本料金**…水道メーターの口径（太さ）によって決まる料金

・**従量料金**…使用水量で決まる料金

水道料金の設定方法

水道事業は、経営に必要な経費のほとんどを水道料金で賄う独立採算を原則とした「公営企業」と呼ばれる事業です。公共の福祉を推進することを基本原則としつつ、企業として経済性を発揮する必要もあり、市町村等が、それぞれの実情に見合った料金を設定します。

水道料金の使途

水道料金の主な使途は、川や井戸から取水してみなさんのもとへ水を送り届けるまでの費用（取水・水質管理・送水等の経費）や施設の維持管理（漏水調査・修理・耐震化等）の費用、また、古くなった施設や設備を更新するための資金等です。

水道料金を統一する理由

【一体的な経営を同一の料金で】

現在の水道料金は、平成17年10月の合併後も、それまでの旧市町ごとの料金体系をそのまま引き継いでいます。

一方で、施設の整備や水の供給については、旧市町単位での事業体の枠を越え、市全体の給水区域において一体的な経営を行っています。

こうした状況の中、現在の経営状況と今後の見通し、負担の公平性などの観点から、市内同一の料金体系に統一します。

※阿東地域の簡易水道事業は、現行の料金を据え置きます。

水道事業の経営状況

【今後、楽観視はできない状況です】

市では、これまでに業務の効率化や職員の削減などを行い、サービス水準を保っています。しかし、近年の節水型機器の普及など、節水志向の高まりにより水需要は年々減少しています。

また、今後の人口減少が水需要に影響することが予測され、料金収入の確保も課題となっています。

サービスの維持・向上のため

老朽化した施設の更新のほか、災害に強い施設整備など、計画的に取り組みます。

今後も、経費節減に一層の努力をし、安全で安心して利用できる水道水を供給します。水道事業にご理解とご協力をお願いします。

水道事業のこれまで

水道事業は、1市4町の合併に伴い、この区域内の「山口市水道事業」、「小郡町水道事業」、「阿知須町水道事業」および「山口市・秋穂町水道企業団水道事業」の4つの末端給水事業と、「山口・小郡地域広域水道企業団用水供給事業」を統合して、新しい「山口市水道事業」としてスタートし、現在に至っています。

小郡・阿知須地域にお住まいの方へ

◆今後の予定

・3～4月…対象地域の方には検針時にお知らせを別途配布

・6月…水道だよりでお知らせ

・10月からの検針…統一の水道料金を適用

■偶数月検針の地域

10月検針分（11月請求分）から

■奇数月検針の地域

11月検針分（12月請求分）から

■統一料金単価表　（一般用・2カ月分・税抜き）

基本料金								
口径	20mm以下	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm
	1,920円	4,000円	9,600円	16,000円	34,200円	55,400円	119,800円	170,200円

従量料金（1㎥につき）								
使用水量／口径	20mm以下	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm
0～20㎥まで	20円		210円					
20～30㎥まで	125円							
30～40㎥まで	164円							
40㎥以上	210円							

【参考】これまでの水道料金との比較　（一般用・口径20mm以下・2カ月分・税抜き）

区分／使用量	10㎥	20㎥	30㎥	40㎥	50㎥	60㎥	70㎥	80㎥	90㎥	100㎥
統一料金	2,120円	2,320円	3,570円	5,210円	7,310円	9,410円	11,510円	13,610円	15,710円	17,810円
小郡地域	2,030円	2,180円	3,280円	4,380円	5,480円	6,580円	7,680円	8,780円	9,880円	10,980円
阿知須地域	2,120円	2,320円	3,720円	5,120円	6,520円	7,920円	10,020円	12,120円	14,220円	16,320円

計算例）統一料金で30㎥使用の場合…1,920円＋（20㎥×20円）＋（10㎥×125円）＝3,570円

※山口地域・秋穂地域は統一料金と同額

市政トピックス

「平成22年第7回市議会定例会」を開催

12月6日～24日の間、「平成22年第7回市議会定例会」を開催しました。

市長は、新山口駅ターミナルパーク整備や国際交流事業、企業進出等について市政の概況を報告しました。

また、市長から提出された平成22年度山口市一般会計補正予算や山口市水道事業給水条例の一部を改正する条例（前ページ参照）、やまぐちサッカー交流広場の指定管理者の指定について、教育委員会の委員の任命についてなど計78件の議案と2件の諮問、委員会から「環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）参加への慎重な対応を求める意見書」の1議案が提出され、審議の結果、すべて可決・同意されました。

なお、このたびの議会では、第5回臨時会で提出された平成21年度一般・特別会計決算計15件も認定されました。

問 市議会事務局
（☎083・934・2854）

韓国 公州（コンジュ）市親善交流訪問団が副市長を表敬訪問

12月21日、姉妹都市の韓国 公州市から、姜昌烈（カンチャンヨル）氏を団長とする10人の親善交流訪問団が相互交流事業の一環として来山し、吉田副市長が表敬訪問を受けました。

歓迎のあいさつで副市長は、「山口市民が2010大百済典に合わせて公州市を訪問した際は、お面作りの体験や、よさこい踊りによるパレードへの参加を通じ、貴市の温かい友情を感じました。今回は、公州市のみなさんに、山口市民と一緒に祝儀袋作りを体験していただくことで、日本文化への理解につながればと思っています。」と述べました。これを受けて姜団長は、「日本の伝統文化に触れることを楽しみにしています。今後も歴史的に長いつながりがある両市の市民同士の交流が、いっそう深まることを期待しています。」と応じました。

市では、こうした市民間の交流を中心とした姉妹友好都市との交流事業を進めることで、相互理解と友好関係の構築に努めていきます。

問 市総務部国際交流室
（☎083・934・2725）

教育委員会委員長が選出されました

12月27日、市教育委員会臨時会で戸田岸宣明氏が教育委員会委員長に選出されました。任期は、平成23年12月26日までです。

戸田岸委員長

教育委員会は、教育行政の安定性や中立性の確保を目的とした、教育行政の方針などの重要事項を決定する合議制の機関です。山口市教育委員会は7人の委員で構成され、委員は市長が議会の同意を得て任命しています。

問 市教育総務課
（☎083・934・2859）

小郡図書館入館者30万人達成

12月11日、小郡図書館の入館者が30万人に達しました。小郡図書館は市南部の拠点図書館として、平成20年11月3日にリニューアルし開館した施設で、児童書コーナーを充実させ、親子連れを中心に多くの市民のみなさんにご利用いただいています。

30万人目は、嘉川在住の田中由美さんのご家族。田中さんには、記念品として花束と図書の持ち運びにも利用いただけるエコバックを贈呈しました。

同館をよく利用されているという田中さんは「絵本など児童書が充実しているので、子どもたちには自由に本を選ばせています。施設も広々として小さい子どもを連れても安心して利用できます。」と言われていました。

岩城教育長は「本市は〈日本一本を読むまち〉を目指し、読書環境の充実に力を入れています。小郡図書館のエリアは市民の利用率も高く、これを弾みにしてさらに取り組んでいきたいと思います。」と抱負を語りました。

30万人目の田中さんご家族と岩城教育長

問 小郡図書館
（☎083・973・0098）

地域で輝くひと ～緑のふるさと協力隊 コラム～

キシタの串ぐらし

その6：「冬がきた」

農山村での暮らしに興味を持つ若者を、地域活性化を目指す地方自治体に1年間派遣する事業「緑のふるさと協力隊」で、昨年4月に奈良県から徳地串へやって来た喜下美穂さん。このコラムでは、喜下さんが、串のみなさんとの日々の暮らしの中で感じたことや気付いたことをつづります。

恐れていた季節がやってきました。
やはり串の冬は寒かった。最初に雪が積もった時は、ちょっとはしゃいで雪だるまを作りかけたけど、手が冷たくてすぐに断念しました。しかも一度雪が降ったら当分溶けずに居座るので、運転に自信のない私の行動範囲は歩いていける場所に限られてきます。
その代わりと言ってはなんですが、星と月のそれはきれいなこと。串の夜空を見上げれば、ため息が出るほど多くの星が空を覆っています。また、満月のころは月明かりで本当にくっきり影ができるし、月明かりがまぶしく感じることも串に来る以前にはなかったことです。
夏と冬とで生活時間が違うことも以前の暮らしでは考えられませんでした。夏場は家に入るのは7時半ぐらいでしたが、このころは6時に夕食を食べていることもあります。

12月はほとんど串老人作業所 ゆめ工房でしめ縄飾りを作っていました。種類はいくつかあるのですが、合計1,000個ぐらいあったので連日大忙しです。しめ縄の形は私のいた奈良とは違っていて、初めて見るものばかりでしたが、おかげで縄をなうのにも、かなり慣れました。もちろん、串に来るまでは縄をなったことなんてありませんでした。それぞれの家でしめ縄を飾る数も、10個から多い家では30個近いそうで、奈良の私の実家では玄関に1つだけだったことと比べるとまったく違います。

また工房では、しめ縄作りの間をぬって、串小学校の児童にしめ縄作りを教えたり、分館の玄関に門松を作ったりもしました。串の子どもたちはさすがに縄をなうのも上手で、学校の先生のほうが苦戦していました。門松はとても立派なものが、工房の人達の手にかかるとあっという間に出来上がっていきます。1週間ほどで解体されるのがもったいないような気がします。
串の文殊岳に登って初日の出を拝むイベント「初日にちかう会」は大雪のため中止になってしまいました。やはり串は寒いです…。

ご覧ください 山口市の広報番組 2月の放送予定です

ラジオ番組 Radio Program ON AIR!

シティ・インフォメーション
FM山口　毎週月・金曜の9時25分から4分間放送

やまぐちマイタウン
山口放送（KRY）
毎週木曜の13時40分から5分間放送

発見！やまぐち

2コーナーで構成。人や文化、歴史などの地域資源を紹介する情報番組です。

山口ケーブルビジョン（12チャンネル）

「このまちに愛（あい）たい」（20分）

❶ 子育ての楽しさを実感しよう！「親子ふれあいフェスティバル」

曜　日	2/1（火）～15（火）
月、水、金、日	7：35、21：50
火、木、土	12：05

❷ 創ろう！守ろう！みんなの公共交通

曜　日	2/16（水）～28（月）
月、木、日	7：35、12：05
火、金	7：35、21：50
水、土	12：05、21：50

「info（インフォ）やまぐち」（10分）
1週間更新で、市からのお知らせを放映
毎日…7:55、12:25、22:10

やまぐち市政専科

市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送（YAB）

毎週水曜9時55分から4分間放送

2・9・16日	「親子ふれあいフェスティバル」
23日	「市民公共交通週間」

私たちのまち 山口

市政情報や各種イベント情報などを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口（TYS）

毎週日曜11時40分から4分間放送

6・13・20・27日	「市・県民税申告の時期がきました」

○番組の感想をお寄せください
〒753-8650 山口市亀山町2-1
市広報広聴課あて
koho@city.yamaguchi.lg.jp

GO!2011 ちょるる通信

おいでませ！山口国体
おいでませ！山口大会

大会マスコットキャラクターの「ちょるる」です。
今月は鋳銭司地域の取り組みとゴルフ競技について紹介します。

■問い合わせ　市国体推進局総務企画課（市実行委員会事務局☎083-984-8121）
http://www.choruru.net/　kokutai@city.yamaguchi.lg.jp
□記事に関するご意見・ご要望をぜひお寄せください。

国体を盛り上げる地域の活動を紹介します！

花いっぱい運動やクリーンアップ運動などの市民総参加運動を推進していただいている各地域の中から、地域ぐるみで多彩な取り組みを展開されている鋳銭司地域の活動をご紹介します。国体のPRやおもてなしの活動に取り組んでみたいという地域の方は、お気軽に市国体推進局までご相談ください。

◎山岳競技を実際に体験！

鋳銭司子ども会では、国体での競技会場が近い山岳競技を地域から盛り上げるため、まずは競技に興味を持つことから始めようと、体験教室を開催しました。

実際にクライミングを体験し、競技の難しさを体感することで、競技への関心が高まってきています。

◎選手をお出迎え！ロールベールラップサイロ

鋳銭司地域づくり協議会では、鋳銭司小学校や地域内の酪農家と協力し、地域の特色を生かして国体をPRするために、小学生のみなさんがちょるるやかわいいイラストを描いた「ロールベールラップサイロ」（牧草を保存するためラップしたもの）を、国道2号線四辻西交差点付近に設置しました。（2月末まで設置予定）

今年は地域内の3カ所に、歓迎の装飾を施したサイロを設置して、県内外からの来場者をお迎えする予定です。

◎ちょるるダンスで図る世代交流

子どもから大人まで誰でも踊れる人気の「ちょるるダンス」。このダンスを通じて幼稚園児との交流を図る取り組みを鋳銭司フォークダンス部のみなさんが実践されています。

ちょるるダンスに取り組んだ感想をお聞きしました！
鋳銭司フォークダンス部
代表 武島和子さん

ちょるるダンスはテンポが速く、最初は少し戸惑いましたが、数回習っただけで、すぐ踊れるようになりました。さっそく鋳銭司幼稚園との交流会で、園児のみなさんと楽しく踊ることができ、部のみんなも喜んでいます。今後も披露する機会があれば、みんなと一緒に踊りたいと思っています。

3月末まで 出張ちょるるダンス教室 好評開催中♪

鋳銭司フォークダンス部のみなさんも利用された、出張ちょるるダンス教室。講師とちょるるが優しく丁寧にみなさんにダンスをお教えします。ご希望の団体（10人以上）の方は、気軽に市実行委員会（☎083-984-8121）までお申し込みください。ちょるるダンスを、地域のイベントや山口国体・山口大会の開・閉会式（右記参照）で披露しましょう！

開・閉会式でダンスを踊ってみませんか！ ダンスパフォーマンスプログラム出演団体大募集

おいでませ！山口国体・山口大会の開・閉会式を盛り上げるために、ちょるるダンスやイメージソングダンスを踊ってみませんか。詳しくは、お問い合わせください。

- ●ちょるるダンス…10月1日（土）（山口国体総合開会式）、10月11日（火）（山口国体総合閉会式）
- ●イメージソングダンス…10月1日（土）（山口国体総合開会式）、10月22日（土）（山口大会開会式）
- ●申し込み・問い合わせ　2月28日（月）までに、県国体・障害者スポーツ大会局競技式典課（☎083-933-4852 FAX083-933-4855）

競技紹介「ゴルフ」

会期　10月6日（木）～8日（土）
会場　宇部72カントリークラブ万年池東コース（成年男子）、西コース（女子）

競技概要

精神面の強さが求められます！

国体では平成11年から正式競技となり、平成28年のオリンピックでは112年ぶりに正式競技として実施されます。国体では、各都道府県代表3名の選手が、1日18ホール、2日間で36ホールをプレーし、3名の打数合計で順位を争います。
自然を相手に、自分自身の経験やコンディション、技量だけを頼りにショットするため、心の揺れがスコアに表れやすいのも競技の特徴です。

選手紹介

新潟・千葉国体成年男子出場
中村 尊史（なかむら たけふみ）さん
（徳山大学4年 平川出身）

Q1 どのくらい練習されていますか？

最低でも2時間、多いときは6時間程度、ほぼ毎日練習しています。

Q2 ベストスコアを教えてください。

公式試合のときは66で、プライベートのときを含めると63です。

Q3 ショットやパットを打つ際に気をつけていることは？

あまり構え方やスイングに気を取られすぎずに、自分の打ちたい球筋をイメージして、それだけに集中することです。

Q4 「おいでませ！山口国体」での目標を！

地元の馴染みのあるコースが会場なので、自分のベストスコアを更新するつもりで臨みます！

完成間近！「維新百年記念公園陸上競技場」「山口きらら博記念公園水泳プール」完成見学会

おいでませ！山口国体・山口大会のメイン会場と水泳会場を、担当者の説明を聞きながら見学してみませんか。

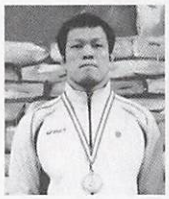
【維新百年記念公園陸上競技場】
■**日時**　2月27日(日)、3月6日(日)
①11時～12時、②14時～15時
③17時～18時（3月6日のみ）

【山口きらら博記念公園水泳プール】
■**日時**　3月26日(土)、27日(日)
①11時～12時、②14時～15時

◆いずれも
■**定員**　各日各回100人（先着順）
※参加決定者のみ、後日ハガキでお知らせ
■**申し込み・問い合わせ**　2月14日（月・必着）までに、郵送、FAX、Eメールで、〒住所、電話番号、氏名（参加希望者全員）、見学希望日・時間を明記の上、県都市計画課（〒753-8501滝町1-1☎083-933-3728 FAX083-933-3749 ✉a18400@pref.yamaguchi.lg.jp）

サッカーJリーグの公式試合も開催可能な陸上競技場

国体選手から学ぼう！ レスリング 谷岡泰幸（たにおか やすゆき）選手講演会



新潟・千葉国体での2大会連続3位入賞をはじめ、国際大会でも活躍中のレスリング選手 谷岡泰幸さん（阿東徳佐出身）による講演会を開催します。
世界の強豪選手を相手に戦うトップアスリートの体験談を聞いてみませんか。
（無料 申込不要）
■**日時**　2月15日（火）14時から
■**場所**　阿東東中学校体育館（阿東徳佐中3288-1）
■**定員**　300人（先着順）
■**演題**　「私とレスリング」
■**問い合わせ**
徳佐地域づくり協議会（☎083-957-0330）

応援します！ 山口国体・山口大会

「おいでませ！山口国体・山口大会」の開催に携わっている方からのメッセージを紹介します。

vol.10 山口青年会議所 理事長 吉村 貴三朗（よしむら きさぶろう）さん

当会議所では、継続的に取り組んでいる青少年健全育成事業を通じ、少しでも多くの子どもたちに国体をPRできたらと考えており、毎年子どもの日に開催している「青空天国いこいの広場」の中で山口国体のPRをすることで、開催に向けた盛り上がりを図っていきたいと思っています。本大会でも、リハーサル大会で実施したちょるるスタンプラリー等、子どもたちが楽しめる企画を実施することも必要だと思います。

選手をおもてなしの気持ちでお迎えするのはもちろんですが、選手を迎える私たち市民が山口国体を楽しみましょう！国体は、選手の一生懸命な姿に生で触れ、その感動や競技の楽しさを体験することができる貴重な機会ですので、実際に競技会場に行き、楽しむことが重要だと思います。みなさんの楽しむその気持ちが伝われば、迎えられる選手も必ず満足していただける大会になると思います。

お知らせ information

●山口総合支所	〒753・8650	亀山町2・1 ☎083・922・4111
●小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609・1 ☎083・973・2411
●秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570 ☎083・984・2121
●阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743 ☎0836・65・4111
●徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744 ☎0835・52・1112
●阿東総合支所	〒759・1512	阿東徳佐中3417・2 ☎083・956・0111

小中学校臨時教員と学校図書館指導員の募集

平成23年度採用の小・中学校臨時教員（補助教員）と学校図書館指導員を募集します。採用は、登録者の中から必要に応じて行います。

■登録期間　2月1日(火)～28日(月)

申問 所定の用紙に自筆で必要事項を記入し、写真貼付の上、本人が直接、市学校教育課（中央五丁目14・22☎083・934・2863）

※用紙は同課、各総合支所総務課（山口を除く）に備え付け

県議会議員一般選挙の立候補届出説明会

4月10日（日）執行の県議会議員一般選挙の立候補予定者を対象に、立候補届および選挙公営の手続きなどについて、事前説明会を行います。

当日は、立候補届出書などの必要書類を配付しますので、関係者の方は必ず出席してください。

■日時　2月28日(月)13時30分～16時30分

■場所　山口総合支所3階第11会議室

問 市選挙管理委員会事務局（☎083・934・2877）

自販機設置場所の貸付契約にかかる業者登録

市では自動販売機設置場所の貸付契約にかかる入札を予定しています。

市の競争入札に参加しようとする事業者は、競争入札参加資格審査申請書を市契約監理課（山口総合支所3階）へ、2月15日（火）までにご提出ください。

問 市管財課（☎083・934・2956）

市協働のまちづくり講演会

これからのまちづくりについて、一緒に考えてみませんか。（無料　申込不要）

■日時　3月5日（土）13時30分～15時30分

■場所　ニューメディアプラザ山口 多目的シアター（熊野町1・10）

■講師　福森宏昌氏（NPO法人シニアネット光代表理事）

■演題　協働と連携でみんなが出番のまちづくり

■託児・手話通訳　無料〈託児は、2月25日（金）までに要予約〉

問 市協働推進課（☎083・934・2965）

教育特別講演会

■日時　3月6日(日)13時30分～16時

■場所　市小郡ふれあいセンター（小郡下郷1440・1）

■内容　小郡地区人権標語表彰、アトラクション（3B体操）、講演「～ともに生きる未来へ～夢見る力を信じて」…前川裕美氏（作曲家・演奏家）によるお話とピアノ

※手話通訳有

■定員　400人（先着順）

■料金　無料（要整理券）

※整理券は、小郡地域交流センターに3月4日（金）まで備え付け

問 小郡地域交流センター（☎083・973・0638）

山口の文化財を守る会「市内探訪」

郷土史家 内田伸氏を講師に迎え、中領八幡宮、其中庵や山の手など、小郡地域の文化財を歩いて探訪します。

■日時　3月12日(土)9時30分～15時

■定員　40人（先着順）

※申し込みが少ない場合は中止

■参加費　1000円（バス代、保険代）

※集合場所など詳細は参加者に個別に郵送でお知らせ

申問 2月28日（月・必着）までに、ハガキで、〒住所、氏名、電話番号を明記し、事務局（市文化財保護課内〒753・0073春日町5・1☎083・920・4111）

昨年の様子

山口起業セミナー（スキルアップ編）

起業を志す方や創業間もない方、創業者の2代目の方などを主な対象としたビジネスセミナーです。今回はスキルアップ編として、事業計画の作成や資金計画など、経営を行う上で必要な基礎知識を学習します。（無料）

※詳しくは、市ホームページ（表紙参照）をご覧ください。

■日時　2月5日（土）、6日（日）9時30分～15時

■場所　サンフレッシュ山口（湯田温泉五丁目5-22）

■定員　20人（先着順）

申問　郵送、FAX、Eメールで、市商工振興課（山口総合支所☎083-934-2812 FAX083-934-2650）

阿知須「いぐらの館」池坊清風会花展

阿知須商店街周辺で開催の「ひなもんまつり」に合わせて、伝統文化である池坊いけばなを展示します。（無料）

■期間　2月9日（水）～13日（日）

■時間　10時～16時

■料金　無料

所問　阿知須「いぐらの館」（阿知須3425☎0836-65-2403）

「市菜香亭」各種イベント

【菜香亭市民ギャラリー「yawacolor写真展」】

若手写真家団体「yawacolor（やわから）」の13人が撮影した写真作品約300点を展示します。

■日時　2月9日（水）～14日（月）9時～17時

■料金　無料

【展示企画展「料亭菜香亭の襖（ふすま）の下貼りからみる明治の洋食」】

明治時代の洋食メニューが書かれている料亭菜香亭の襖の下貼りを中心に、当時の山口のまちや洋食についての資料を展示します。

■日時　2月11日（金・祝）～4月3日（日）9時～17時

■観覧料　大人100円・小人50円（含大広間観覧）

【美味（おい）しんぼの会「料亭菜香亭の明治の洋食再現ディナー」】

料亭菜香亭の襖の下貼りにあった洋食メニューを、当時の料理本をもとに再現した食事会です。明治時代の味をお楽しみください。

■日時　2月25日（金）18時30分から

■定員　60人（先着順）

■参加費　6000円

■申込期限　2月23日（水）

◆いずれも

所申問　市菜香亭（天花一丁目2-7☎083-934-3312）

山口市建国記念の日奉祝大会

■期日　2月11日（金・祝）

■時間・内容・場所　10時から…行進（亀山公園ふれあい広場出発）※少雨決行／11時から…祝賀式典、太鼓演奏、もち配り等（市民会館）

問　山口市建国記念の日奉祝会 原田さん（☎083-927-0663）

2月11日（金・祝）～4月3日（日）

愛、あったまる　山口お宝展

普段見ることのできない貴重なお宝を、大殿・白石・湯田地域の「公共施設」「神社仏閣」「民間施設」などの28施設で一斉公開します。

■問い合わせ　実行委員会（山口商工会議所内☎083-925-2300）

主なお宝公開施設とお宝

★国宝 瑠璃光寺五重塔

塔の内陣（内部）

■公開日時　2月11日～3月13日の間の土・日・祝日および、3月19（土）～4月3日（日）の間の9時～16時

★山口サビエル記念聖堂

サビエルの手紙（ポルトガル国王宛）、大友宗麟書状の掛軸

サビエルの手紙

■公開日時　期間中の休館日（水曜）を除く9時～16時

■料金　中学生以上300円、小学生200円

※2階礼拝堂は無料

【関連イベント お宝展ガイドツアー】

観光ボランティアガイドのお話を聞きながら、大内文化の薫る国宝 瑠璃光寺五重塔や、大内氏が京の鴨川に見立てた一の坂川などの「大内文化を愛でるコース」を歩いてみませんか。（無料 所要時間約2時間）

■集合日時・場所

期間中の毎週日曜13時までに、市菜香亭（天花一丁目2-7）

☆携帯電話で聞くことができる音声観光ガイドをはじめ、見どころいっぱいのお宝展の詳しい内容はこちら！　山口お宝展　検索

21の地域づくり

まちかどレポート

1月のできごと

各地域交流センターからの、地域の行事などのレポートです。
そのほか、市広報広聴課からもレポートしていきます。

■問い合わせ　市広報広聴課
（☎ 083-934-2753）

協働のまちづくり推進キャラクター
キョードーレッド

無病息災を祈願して

1月10日、吉敷地区子ども会の年始め行事として「どんど焼き」が行われました。ちらつく雪の中、元気に集まった子どもたちは、良城小学校のグラウンドに組まれた竹のやぐらに向かい、家から持ってきたしめ縄飾りや門松を投げ入れて今年1年の健康を願いました。
どんど焼きの後は子ども会役員さん特製のぜんざいがふるまわれ、子どもたちもおいしそうにほおばっていました。
（1月10日、吉敷地域交流センター）

今年もよろしくおねがいします。

小鯖4区自治会恒例の「新年お楽しみ会」が4区公民館で行われました。この会は、地域内の“つながり”を深めるとともに、新たな年をみんなで迎えようと平成20年からはじまりました。三世代が集い、おいしい鍋を食べ、楽しい余興で盛り上がるなど、地域の結束力、力強さを感じました。
（1月8日、小鯖地域交流センター）

健康で幸せな1年を祈って

阿知須小学校グラウンドで「小正月フェスタ」を開催しました。
まずは、みんなで昔ながらの火おこしに挑戦！おこした火でどんど焼きを行い、煙にあたりながら無病息災を祈りました。
他にも、集まった児童生徒や地域のみなさんが羽子板、こま、けん玉、竹馬、竹とんぼ、凧（たこ）あげなどの昔あそびを体験しながら、楽しいひと時を過ごしました。空手の演武もあり、すがすがしい気持ちとなりました。
（1月8日、阿知須地域交流センター）

華やかな門出に

1月9日、平成23年山口市成人式を開催しました。今年、本市で成人を迎える方は2,178人。式典には1,380人の方が参加されました。
今年は、阿東地域からの参加と中心市街地の活性化を考慮して、山口市民会館で開催しました。会場は、どこも寒風を吹き飛ばすような賑わいで、いたるところで友人との再会に会話が弾み、記念撮影する光景が見られました。
中心商店街では成人を祝福する垂れ幕が掲げられ、着付けの無料お直しサービスや温かいお茶の振る舞いなど、成人式歓迎イベントも行われました。
（1月9日、市広報広聴課）

美味しいおもちがたくさんできた！

新春恒例のどんど焼きがＪＡ山口中央名田島支所新倉庫で開催されました。名田島では、毎年どんど焼きに合わせて、七穀がゆ、七草がゆの振る舞いや餅つきが行われています。
餅つきには子どもたちも参加し、日ごろできない体験に大喜びでした。
また、子どもたちは、この日のためにその年の干支の手紙を書いており、餅つきでついたお餅と一緒に、地域内の一人住まいのお年寄りに届けました。
（1月10日、名田島地域交流センター）

あったかいね。

毎年恒例のどんど焼きが、市児童文化センター前のグラウンドで行われました。
はじめに七草がゆについて説明が行われたあと、しめ縄などの正月飾りが積み上げられたやぐらに児童代表の小学生が点火をすると、炎が勢いよく燃え上がりました。
どんど焼きのあとには七草がゆが振る舞われ、身も心も温められました。
（1月8日、湯田地域交流センター）

新年餅つき・どんど焼き・かるた大会

毎年恒例の「新年餅つき・どんど焼き・かるた大会」が、今年もたくさんの方々の御協力で開催されました。
オープニングは、ふしの岩戸太鼓。子どもたちは「だいがら」での餅つきにも挑戦。頬いっぱいに餅をいただきました。どんど焼きではマイギリ式で採火してみなさんが持ち寄った山のような注連飾りに点火、炎は勢いよく空に燃え上がっていました。はしご車も出動し、体験乗車もしました。
かるた大会は約100人の参加者で熱気を帯びていました。
（1月8日、小郡地域交流センター）

イベントカレンダー 2.3月

※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日（曜日）	イベント名（開催地域） 問い合わせ先（電話番号）
	展覧会カールステン・ニコライ＋マルコ・ペリハン 新作インスタレーション「polarm（ポーラーエム）」（～2月6日）（白石） 山口情報芸術センター（☎083-901-2222）
	新春土鈴展～十二支鈴の世界～（～2月20日）（小郡） 市小郡文化資料館（☎083-973-7071）
	企画展「中也が読んだ本」（～4月17日）（湯田） 中原中也記念館（☎083-932-6430）
6（日）	**あとう雪まつり＆歩くスキー講習会**（阿東） 実行委員会（☎083-956-0116） ※雪が少ない時は中止になります。
9（水）	**第7回 阿知須のひなもんまつり（～13日）**（阿知須） 県央商工会阿知須支所（☎0836-65-2129）
9（水）	**池坊清風会花展（～13日）**（阿知須） 阿知須「いぐらの館」（☎0836-65-2403）
	yawacolor（やわからー） 写真展（～14日）（大殿） 市菜香亭（☎083-934-3312）
	高木聰展「タカギレッド」の世界（～20日）（大殿） C･S赤れんが（☎083-928-6666）
11（金・祝）	**市民ロードレース大会**（秋穂二島） 市生涯学習・スポーツ振興課（☎083-934-2874）
11（金・祝）	**愛、あったまる 山口お宝展（～4月3日）**（大殿、白石、湯田） 実行委員会（☎083-925-2300）
11（金・祝）	**企画展「料亭菜香亭の襖（ふすま）の下貼りからみる明治の洋食」（～4月3日）**（大殿） 市菜香亭（☎083-934-3312）
20（日）	**2011 山口・名田島田園マラソン大会**（名田島） 実行委員会（☎083-972-6720）
22（火）	**「山口市」合併記念植樹**（山口、小郡、秋穂、阿知須、徳地、阿東） 市総務課（☎083-934-2908）
26（土）	**親子ふれあいフェスティバル**（吉敷） 市こども家庭課（☎083-934-2797）
27（日）	**市公共交通ふれあいフェスタ**（白石） 市交通政策課（☎083-934-2729）

ぐるっと再発見！ となりまち

近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

角笛シルエット劇場 第47回公演

こどもの心にいつまでも残る、楽しく美しい影絵劇

■演目　「おばけリンゴ」「ごんぎつね」「つのぶえのうた」
■日時　3月2日（水）、3日（木）10時20分～12時
■場所　渡辺翁記念会館（宇部市朝日町8-1）
■料金　3歳以上1,200円
■問い合わせ　宇部市視聴覚教育センター（☎0836-31-5518）

防府市

うめてらす梅まつり

防府天満宮に梅が咲き誇る季節。大石段そばの「うめてらす」では、“梅”と“お雛（ひな）様”をテーマに彩り豊かにお客様をお出迎えいたします。また、3月6日（日）には集中イベントを行います。

■期間　2月13日(日)～3月13日(日)
■場所・問い合わせ　防府市まちの駅うめてらす（防府市松崎町1-20 ☎0835-28-0500）

※詳細は、うめてらすホームページをご覧ください。

まちの駅うめてらす　で　検索

表紙写真から

市内36分団の消防団員が結集 平成23年市消防出初式

今月の表紙写真は、1月9日、山口南総合センター（名田島）で開催した平成23年市消防出初式の一斉放水の様子です。

市消防出初式は、防火・防災の意識啓発を目的に開催する新春恒例の行事で、今年は昨年1月に合併した阿東地域の5分団を含む市内36の消防分団や婦人防火クラブなど総計600人が参加しました。

式典では、消防活動の功績や永年勤続など地域防災に貢献した244人に県消防協会長表彰などを授与しました。

屋外行事では、大隅博志市消防団長の指揮のもと市長検閲や観閲行進を行い、会場を訪れた親子連れなど約200人の観客が、消防団員等の機敏で勇壮な動きに大きな拍手を送っていました。

市消防本部では、常備消防事務の委託解消を目指して順次体制を整備しており、現在は、徳地地域の委託を解消するため、4月の中央消防署徳地出張所開所にむけて諸準備を進めています。平成23年度からは市内全域を本市消防本部が管轄することとなります。

市では、今後も安全、安心な市民生活を守るため、消防救急体制の強化に取り組んでいきます。

■問い合わせ　市消防本部消防総務課（☎083-932-2600）

各地域伝統の「まとい」を担ぐ消防団員

この広報紙は再生紙を使用しています。
使い終わったら、「新聞紙」として古紙類の分別収集に出しましょう。

市報やまぐち　2月1日号
発行　山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1
編集　総合政策部広報広聴課 ☎083-934-2753／印刷　株式会社マルニ